

今年も図書委員会主催の
メディアセンター・フォトコンテストを開催します。

2月18日まで応募できますよ。
素敵な写真をお待ちしています。

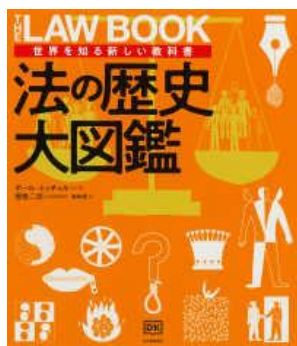


■ 今月の新着図書から ■



『「サザエさん」の昭和図鑑』分類 210
AERA 編集部 / 朝日新聞出版

皆さんにはテレビのサザエさんの印象が強いと思いますが、もともとは新聞に掲載された4コマ漫画です。この図鑑では社会、生活、食べ物など8つのテーマに分類し、昭和を解説。貴重な歴史資料ともいえますよ！



『法の歴史大図鑑』分類 323
バウンド / KANZEN

法の始まりは紀元前 2100 年。人間は社会的な動物です。宗教や慣習が形成され、王が統治するようになると、法は社会の規範として必要となっていました。現代に至るまでの法と人権の歴史をぜひ辿ってください。



『ディズニーキャストざわざわ日記』分類 726
笠原一郎 / フォレスト出版

夢の国、ディズニーランド。そこで働くキャストの人たちも笑顔をやさず、神対応でゲストに接してくれています。しかし働く人たちも人間。不満をもつことはないのでしょうか？清掃スタッフだった著者が語る実体験。



『機械仕掛けの太陽』分類 913
知念実希人 / 文藝春秋

2020 年のコロナ禍の医療現場が舞台。しかも、この小説の舞台は練馬区の病院で、主人公は大泉学園に住んでいる設定です！

戦場のような過酷な医療現場に、コロナ禍に働いていた医療従事者の方々に感謝の念を抱きます。



『からくり写楽』分類 913
野口卓 / 新潮社

今年の NHK 大河ドラマ「べらぼう」の主人公は蔦屋重三郎。江戸時代の出版人として、若かりし写楽の才能を見出します。突然現れ、不意に消えてしまった写楽の謎を、ミステリー仕立てで読み物にした面白い展開。ドラマを見ている人も見ていない人もぜひどうぞ！



『リスボンのブックスパイ』分類 933
アラン・フラド / 東京創元社

第二次世界大戦下、アメリカの図書館司書マリアが、ポルトガルに派遣されます。仕事は敵国の書物を集めるスパイの任務。史実が基になっている物語で、マリアの活躍がスリリング！しかし司書要素よりもスパイ要素が強い。

18回生 未知なる生物“ポケモン” 大集合!

2月18日まで“ポケモン”投票おこなっています!

今年も理科×美術の教科連携授業がおこなわれ、18回生(1年生)の未知の生物“ポケモン”がメディアセンターに大集合しました。
陸・空・水のエリアごとに分けられ、今年もユニークな生物ばかり。



理科で学んだセキツイ動物の知識がどのように美術のデザインに活かされているのか、じっくりカードの解説も読んでお気に入りの一匹に投票してくださいね!

投票は館内に掲示されているQRコードからお願いします。
ぜひお友達と誘い合わせて来館してください。

使ったこと、ありますか?
TGUISS 電子図書館

●PCでの入り方●

学校 HP→右上の「在校生・卒業生の方へ→メディアセンター
→電子図書館 OverDrive

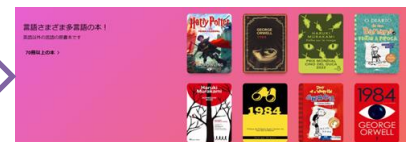
ID:ID カードの自分の番号 パスワード:isslibrary

メディアセンターの蔵書だけではなく、
HP上にある電子図書館を使ってみたことはありますか? 蔵書にはない資料はもちろん、TGUISSらしい多言語の本なども読めますよ! まだ使ったことがない人は、ぜひログインしてみてください!

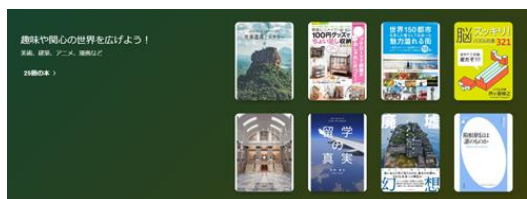


英検や SAT

多言語本



ポルトガル語、ベトナム語、フィンランド語、
ロシア語、ポーランド語...などさまざま!



趣味の世界

英語の本



*ここで紹介している以外にも、多言語の本を音声で聞くオーディオブックなども7ありますよ! スマホで活用した人はアプリのインストールが必要なので、司書までどうぞ。



語学学習

本棚 今月紹介している本に『サザエさんの昭和図鑑』があります。新聞の四コマ漫画としては、とても風刺が効いていて、ときには政治家の言動をチャクリと皮肉り、その起承転結には、作者である長谷川町子さんの鋭い観察眼を感じました。漫画ではサザエさんは、そっかしいキャラクターに描かれていますが、私が10の勤務する以前勤めていた小学校では、児童から「サザエさん」と言われていました。子どもの観察眼も侮れません。皆さんには昭和は遙か昔かもしれませんが、昭和の時代の空気がよくわかる一冊です。お休み時間に手に取ってみてください(渡)